



川食食彩館（店舗外観）

- 本社所在地：福岡県田川郡川崎町大字田原335-14
- 事業概要：福岡県田川地区を中心に地域密着型スーパーマーケット「食彩館」を展開しています。
- 常時使用する従業員：358名（2026年2月時点）
- 現在の売上高：61億円（2025年3月期）
- 法人番号：5290801016509
- Web：http://www.kawashoku.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
中村 沙織

地域とともに成長し、食で未来をつくる

当社は創業以来、地域に根ざしたスーパーマーケットとして暮らしを支えてまいりました。人口減少や高齢化が進む中においても、地域に必要とされ続ける企業であるために、2030年に売上高100億円を達成することを宣言いたします。この成長を通じて、顧客満足のさらなる向上、地元生産者との連携強化、雇用拡大と社員の待遇改善を実現し、地域経済の持続的発展に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年に売上高100億円を達成し、地域密着型スーパーとして持続的成長モデルを確立する。

年	売上高目標	主な成長施策
2024年(実績)	61億円	既存事業基盤
2026年	72億円	既存店改装・惣菜強化
2028年	85億円	商圈拡大・DX高度化
2030年	100億円	収益構造確立・地域インフラ機能強化

課題

- ・地域における労働人口減少に対応し、採用強化と教育体制の整備
- ・人手不足に対応するため、DX投資による業務効率化と在庫最適化
- ・人口減少下においても売上拡大を実現するため、既存店の競争力強化と新規出店戦略の明確化
- ・改装・DX・惣菜強化などの成長投資を計画的に実行する財務戦略
- ・価格競争に陥らず、地域独自価値で差別化を継続する店づくり

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. 既存店の競争力強化
売場改装や品揃えの最適化により客単価と買上点数を向上させる。
2. 惣菜・中食部門の拡大
惣菜商品の強化により売上構成比を高め収益力を向上させる。
3. DXによる生産性向上
セルフレジや自動発注システムを導入し業務効率化を図る。
4. 地域密着型商品戦略
地元生産者との連携を強化し地域商品の販売を拡大する。

実施体制

1. 店舗・商品部門の連携強化
売場改善と商品戦略を一体で推進する。
2. DX推進体制の整備
ITと店舗運営が連携し店舗DXを推進する。
3. 惣菜強化プロジェクトの推進
商品開発・製造・販売の連携により惣菜部門を強化する。
4. 人材育成と組織力強化
教育体制の充実により店舗運営力を高める。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです